



源氏物語

(16)

水墨 国広節夫・書 国広富美子

門

行くと来とせきとめがたき涙をや絶えぬ清水と人は見るらむ 空蟬

源氏は、まだ年若い頃、人妻であった空蟬という女性に道ならぬ恋をしたことがありました。

空蟬は、たった一度のあやまちで深く傷つき、その後は源氏の恋をこばみつづけて、夫と共に常陸の国へと去つていったのでしたが、十年の歳月を経て、再び京へと帰つて来ることになりました。

明日は逢坂の関を越えて京へ入るという前夜、大津あたりで一泊していたところへ、実は源氏も石山寺へ参詣のため、明日逢坂の関へ向かうことがわかりました。

源氏の行列のため、さぞ道が混むであろうということで、空蟬たちは曉方から急いで出発したのですが、途中でどうしても源氏の一行と出会うことになりました。やむなく、関所はずれの杉木立に車を引き入れて控えることにしました。

源氏は、何かしらゆかしい一行のいることを知り、それが空蟬たちであることを聞くと、早速昔の小君（源氏と空蟬の文使いをした若者）をお召しになつて、空蟬へのことづてをされたのです。

空蟬は昔のことなど思い返されて、心はゆれ動きますが…。

この出会いのあとも、源氏は折りにふれ、空蟬への文を送りつづけます。源氏にとつて空蟬という女性は、恨めしいけれど恋しく忘れがたい人であったのです。

老齢であった空蟬の夫が亡くなり、いろいろ煩わしい出来ごとが重なつたため、空蟬は尼になつてしまわれました。

歌は、空蟬が逢坂の関で詠んだもので、自から秘めたため、わかつてもらえない源氏へのひそかな思いを嘆いたものです。

墨いろでつづる恋歌

行
游
望
天
下
流
也

五

五

海船港 ふたりだけの風と海

藤村恭子



▲航海中、蛇をとる私

わたし、25歳。初婚。
全長7.4メートルのちっぽけな
「希望号」でトンテモナイ
新婚旅行がはじまつ…。

日付未定
OVER THE LINE



▲上／バルマイラ島で、夕日
の中アンカーリングする希望号。
▲下／91・5・3・姫路東ルー
テル教会で挙式すぐ出港(木場港)

ヨットで世界一周の新婚旅行へ行こうと、日本を出航して3年が過ぎた。このヨット“希望号”は夫、正人がコツコツと5年間をかけた手作りのものだ。

日本を出てからホノルルまで74日間もかかった。テレビや新聞など情報が入ってくることはなく、太平洋のまん中で“一体何をしていたのか”とよく聞かれる。船酛いで苦しんでいたことも確かだがおだやかな日は、何もすることがない。“月でも見ようか。”となる。子供の頃以来、こんなにゆっくり夜空を見上げることはなかつたし都会の灯りで月の光など存在感をなくしてしまっていた。

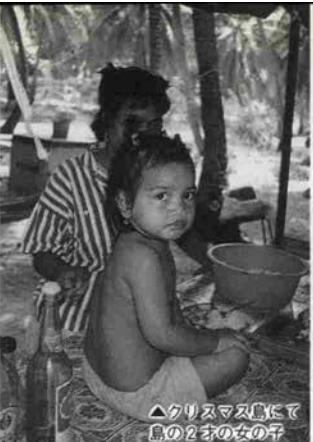
月つてこんなに明るかつたんだなあ”と夫がつぶやく。静かに希望号が走っている横を夜光虫たちが、キラキラと波の音と共に消えていく。なんて神秘的なだろう。自然の生き物である私自身が自然にどっぷりつかり、優雅な気分になつている。もう何日もお風呂に入つていらないというのに。

何も情報源がないところでも、想像力と思考力で十分楽しむことが出来た。

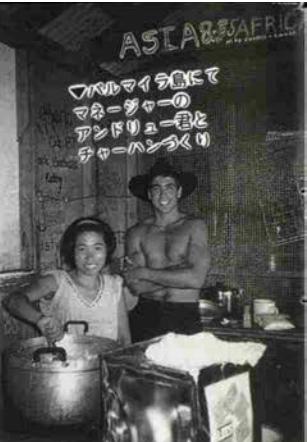
出航して3週間目、日本のかつお漁船と出逢った。30名程乗つていただろうか。“かつおをあげましよう”と言って下さったが、船と船が近付くと危険なので、その好意だけを受け取った。別れ際にその漁船のキャプテンが“貴船



△クリスマス島
シーラテ氏家族



△クリスマス島にて
島の2才の女の子



フバルマイラ島にて
マネージャー①
アンドリュー君と
セヤー・ハンター②

「ご安航をお祈りいたします。」と
その声の力強さに、海の男たち
のたくましさと、やしさを感じ
た。これがシーマンシップなんだ
日本を出る前、練習航海で四国
一周した時も、港の漁師さんたち
は、天気の話、海の話など楽しく
してくれるのだ。そして、エビや
たこをデッキに放り込んでくれ、
「あんたらどこまで行くんや、命
落としたらあかんや」と見送つ
てくれる。どんなに船酔いが苦しく
ても、また海へと出航するのだ。
私の妊娠がわかつたのは、ファ
ニング島という小さな南の島だっ
た。看護婦さん一人だけが医療機
関として居るだけだった。私のお

なかをちよと触っただけで、「1ヶ月よ、おめでとう。」それからが悲惨だった。食べる物の口になく、体はみるみるやせてくるし、体中にできものがあちらこちらに出てきた。それから、クリスマス島へむけての航海中では、つわりと船酔とで、水も受け付けず、とうとう吐血するハメになってしまつたのだ。そんな姿を見た夫は「すまん、悪い。もう日本へ帰つた方がいい。」とつぶやいた。

9月4日、無事女の子を出産した。一時は十分育たないんじやないかと心配したが、38000グラムもある元気な赤ちゃんだつた。この出産で、陣痛つて船酔いとよ



◆豚の血を煮込んだ
カレー。栄養がある
といわれたが食べら
れなーい。

この出産で、陣痛つて船酔いと似ていて、どうに苦しくても、それを乗り越えた時、必ず喜びがあるのだ。

嘉納千紗子の〈宇宙〉

7

GLASS ART nonnon流

歎

波の振り子が寄せ返す

砂浜は降り積もる

時間の残照

華やぐ声

波間に消えゆく

太古の鼓動がしのばれる

文月 蘭月 七夜月

歎天に身も心も灼きつくす

歎
々
月

Objekt

ガラス、しんちゅう
30cm×60cm×10cm



The 25th. Anniversary



おかげで25年の誕生日を
迎えさせて出来ました。

吉田量子

Restaurant & Drink

薔薇屋

神戸市中央区北長狭通5丁目5-22

078(351)4311

DINNER BUFFET

7/20^W ~ 8/31^W

旬の素材をふんだんに盛り込んだ涼感たっぷりの多彩な料理をお好きなだけ。
2周年記念の感謝を込めて、ボルトヴェルデがお届けします。

通常料金お一人様￥4,500のところ、
月刊神戸っ子をご覧の上でご予約のお客様には、
お一人様 ￥3,800 (税・サ別、3~10才は￥2,000)
にてご利用いただけます。
お電話でのご予約の際、「神戸っ子を見ました」と
おっしゃって下さい。

DINNER BUFFET MENU

にぎり寿司 (若鷺の広東風カレーがめ)
温製ローストサーロインビーフ (コーナーカット)
帆立貝柱とマダロのカルボバッチャ
(イタリア風刺身)
ノルディックサーモンの上海風御刺身
生ハム フルーツ添え
カツオと牛肉のタタキ
ふかひれのスープ ウニ風味
棒々鶏 (中国風醤油煮)
什錦涼拌 (五目冷盤)
和風前菜
小沿老のカツカツ
スルメイカのアリオ、
タコヒラカの酢の物
冷し樽うどん
ビックリワーズ (ホルタウリームポタージュ)
イカスミのスパゲッティ
神戸牛のローストイン煮 (ビーフシチュー) 又は
醤油牛・肉 (牛霜のオイスター・ソース)
糖醋排骨 (スパイアフの酢豚)
乾焼丸魚 (モシゴウのチリース煮)

咖哩鶏丼 (若鷺の広東風カレーがめ)
帆立貝柱 (海老入り炒飯)
飲茶セイロ (蒸しパオ、ショーマイなど)
梅子盛り 山菜そば
アリカンタン クラブハウス
ヤングウイチ
シーズンサラダ
フレッシュ フルーツ
自家製 お楽しみデザート各種
コーヒー・紅茶
お子様メニュー
ハンバーグ トマトソース煮
スマッシュティ ポロネーズ
神戸ロッケ&海老フライ
ビーフカレー & ドライカレー
ソーセージ ブイヨン煮

特別価格
グラスワイン ￥450 (通常￥600)
生ビール ￥450 (通常￥550)

ご利用時間/17:30~19:15 19:30~21:15

●多人数様ご予約の場合、宴会場でのご利用となる場合がございます。

●料理の内容が一部変更する場合がございます。

il PORTO VERDE
新イタリア料理 ポルトヴェルデ

ホテル グランビスタ (ロビー階)

神戸市中央区加納町2丁目13-7

078-271-2111



はじまりは、いつもこの街

——元町は今日、満120歳の誕生日を迎えます。未来のドラマがまたひとつ、この街から生まれます。——



絵 小磯 良平
「明治時代のメリケン波止場」

元町通り百年頌

詩・竹中 郁

奴が毛槍をうち振つて
挟み箱をそろえて

下に下に」と大名が通つた
人力車に窮屈そうにのつて

青い目の異人がぞろぞろ
あちこちの店先へ棍棒をおろさせた

英語やフランス語で対応した主人番頭
荷作りにいそがしかった丁稚手代

自転車を通行止めにしたのはいつか
スズラン灯が建てられたのはいつか

元町通り西の入口には理髪館
東の入口には搭のついた三階建のネル屋

百年を経た今から思うと
そんなことはいかにも貧しく

いかにもとるに足りないことだった
今は今日を生きる元町通り

今日は今日をくり出してゆく元町通り
その梢弓なりのしなやかな町すじは

百年前と変りはないねりだが
中に脈うつ力は、大きくちがつてきているのだ

神戸の、日本の元の町

神戸港が1868年に開港され、明治初期に外国人達が次々と神戸へ降り立ち

メリケン波止場は外交の舞台となる。活気にわいた西国街道沿いの神戸村、二つ茶屋村、走水村は、ひとつになり明治7年(1874)5月20日「元町」が生まれる。

明治中期、元町にはレンガ造りのビルが次々と建ち、10メートルもの道が造られ、外国人向けの物産店や写真館、呉服店、雑貨店が

軒を並べる。横文字看板が並び、ハイカラ神戸の風がこの元町から吹き始めた。昭和初期「神戸行進曲」に

「雨の元町すずらん灯」と歌われたモダンな商店街。元町を歩くこと事態がお洒落と、「元ブラー」という言葉が昭和12年から流行した。

が、昭和20年の神戸大空襲で焼け野原と化した町の中から、元町はいち早くジエラルミン通りの店並を再建し、復興を成し遂げた。その力が今平成6年、誕生120年を迎えたな

健やかに美しく

かかりつけ薬局を目指す!!

保険調剤(煎薬処方せんも受付)
医薬品・漢方薬

創業明治15年



西村蘭更堂薬局

〒650 神戸市中央区元町通1-8-15(元町1番街丸善北へ入る)

TEL 078-331-0833 FAX 078-331-0960



創業明治六年
龜井堂總本店

神戸・元町六丁目 (078)351-0001代



金柴田音吉洋服店

神戸市中央区元町通4丁目2-22 ☎341-0693



いま、はじまりのとき 元町へのメッセージ

老舗の誇りと自信で
元町の未来への努力を



佐藤 廉
〔元町画廊〕

神戸の街には、地図を片手の観光客があふれている。異人館、三宮センターハー街、サンチカ、南京町と、若者が集まり、神戸はどんどん栄えてきた。しかし、それに反して、元町ならではの老舗の文化は忘れ去られつつある。戦前は「元プログラ」といって、文化人たちは皆元町を起点に神戸散策をしたのだ。買ってもらつてはいさよならではなく、語り合える街としての元町がそんざいしていた。

幼年期から知っている元町



石阪 春生
〔洋画家〕

神戸に生まれた私は
幼年期から
変貌してきた
元町を
知っている

老舗の並ぶこの街

新しいこと

それぞれの価の中で
人々を楽しませながら
より魅力的な街として

その未来に向つて
はなやかに
歩きつづけてほしい

今では、そんな元町の特徴もうすくなり、若い人にのみこまれるようには他の場所と混合しつつある。神戸の代表的な、大人のショッピング街として、現代人にアピールし、発展していく方法はないものか。温古知新。他と協調しながらも、老舗の誇りと自信で、未来へ努力を重ねていってもらいたい。たとえ買物をしなくても、目で楽しまれる街、老舗の並ぶ伝統的な元町のよさを、一人で多くの人に長く知つていてもらいたいと思う。



六車 勝昭
〔走水神社宮司〕

元町の守り神走水神社

☆本格派の人々に愛される



Motomachi Bazaar

神戸市中央区元町通1丁目1-6-12 ☎331-1401・7031

選りすぐった一点を……。



本店 神戸市中央区元町通2-5-7
Tel 078-331-4707
ヌーベルサノヘ Tel 078-321-1710



La Mode

神戸市中央区
元町通1丁目
7-2
☎331-5689

歴史と文化を大切に
魅力ある街づくりを!

竹山 清明

（松陰女子学院短期
大学助教授）



竹山 清明

（松陰女子学院短期
大学助教授）

元町一二〇年を迎えるにあたつての思い出といえ、'82年頃の馬券売場設置反対の市民運動ですね。元町の環境を守ろうと、海文堂の島田さんらと共に頑張りました。

あのときは商店街と市民が一緒に盛り上がりましたね。その後は二回マスター・プランを出し、元町の環境を守るために頑張りました。あのときは商店街と市民が一緒に盛り上がりましたね。その後は二回マスター・プランを出し、元町の環境を守るために頑張りました。あのときは商店街と市民が一緒に盛り上がりましたね。

大好きな元町で
コメディ・ド・フーゲツを
公演できて幸せでした

小倉 啓子
(女優 舞台女優)

記憶に残る元町での一番古い思い出は、5丁目の本屋宝文館へ教科書を買いに言ったことです。山手女子学園に通い始めた中1の頃の話で、その時は地図を握りしめ駅からの道を迷わず歩くことを、今でもよく覚えています。あれから、20年以上経つたで

いうものです。

今後も、元町唯一の神社、元町

の守り神として、その役割を果たしていくつもりです。



えて街づくりに取り組んでいくことが大切なんじやないでしょうか。新しいものにはない歴史や文化を強調して、頑張っていただきたいと思います。

それと、元町は夜と飲食関係が弱いようです。街としての魅力を増すためには、それをどう改善していくかということも課題ですね。（談）



末積製額

神戸市中央区三宮町3-2-2 ☎331-1309・6234



San Sahae

So-You Tsuji Co., Ltd.

本店 元町通2-1-9 331-5121代
レディース 元町通1-10-3 331-7885

いま、はじまりのとき 元町へのメッセージ



日本はアメリカズカップに必ず勝つ!
～講演会と記録ビデオ～

松原 仁（ニッポン・チャレンジ事務局）

7月23日(土) 10:00～15:30
神戸市立まちづくり会館（元町4丁目）

アメリカズカップ写真展

新しい挑戦艇のモデルも展示

7月20日～8月3日

海文堂書店2Fコーナー

海文堂書店・海文堂ギャラリー

〒650 神戸市中央区元町通3-5-10 ☎331-6501・2467



〒650 神戸市中央区元町通3-5-10 ☎331-6501・2467

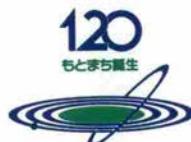
はじまりは いつもこの街
(元町120年のテーマ)
作詞・作曲・歌唱 大石欣則

はじまりは いつもこの街
生まれてから 100と20
はじまりは いつも元町
道行く 顔ぶれ変わっても
「古くて新しい。」のは
あの頃のまま....

はじまりは いつもこの街
数え切れない 季節を越え
はじまりは いつも元町
時代の流れを 感じても
「古くて新しい。」のは
あの頃のまま....

この街 元町
生まれてから 100と20
この街 元町
生まれてから 100と20

大石 欣則
ロックバンド“東ユースケとザ・Gサウンズ”
で多方面に活躍中。ブロボクサー浅川誠二の
応援歌を作曲。芦屋市
在住。



海岸線計画が進む
中量規模地下鉄

はじまりは、いつもこの街

——元町は今日、満120歳の誕生日を迎えます。未来のドラマがまたひとつ、この街から生まれます。——

新しい扉を開く

記念行事予定

● 7月26日 120年記念式典（まちづくり会館）	● 8月中 元町夜市（元町全域）	● 7月上旬～中旬 おもしろ市（5丁目）
● 8月20日 国際盆踊り大会（大丸前）	● 8月25～30日 写真展「元町の魅力」 (デュオギャラリー)	● 8月上旬 ジャンボくじ（4丁目）
● 9月 元町の芸術家たち (まちづくり会館)	● 9月中旬 開空オーブン協賛セール（4丁目）	● 9月上旬 「元町の芸術家たち」 (まちづくり会館)
● 10月 現代音楽と遊ぼう 「井上郁子 (サロン・ド・ゴーフル)	● 11月上旬 クリスマスセール (元町全域)	● 10月中旬 「元町の芸術家たち」 (まちづくり会館)
● 12月 大茶会（一番街）	● 1月 アーケード完成2周年セール (4丁目)	● 11月上旬 「現代音楽と遊ぼう 「井上郁子 (サロン・ド・ゴーフル)
● 4月 春節祭（元町全域）	● 4月29日～5月5日 元町児童絵画コンクール (5丁目)	● 12月 クリスマスセール (元町全域)
● 4月 ゴールデンウィークイベント (元町全域)		

～元町ルネッサンス～

南には世界へ広がる神戸港
北には緑香る諫訪山、
東には旧居留地が異国情緒を漂わせ、
西には老舗が軒をつらねる商店街が広がる。

～そして未来へ～

120歳の誕生日を迎えた今日、元町は、さらに明日への一步を踏み出します。

元町商店街連合会

元町東地域協議会

HON TAKASSAGOYA

●「本」の字を大切にしています。●

湧き水のように……。

その名の通り、まるで水のよう清々しく、きれい澄んでいる——。これが本高砂屋の水羊羹です。北海道は十勝の小豆でつくった漉し餡、丹波大納言が丸のまま生きている小倉、京都の宇治茶を碾いた抹茶の三色の味。甘さを少しおさえたおいしさ。冷やしていただければ、いつそうの清涼を楽しんでいただけます。



水羊羹

「本」の字を大切にしています。

本高砂屋

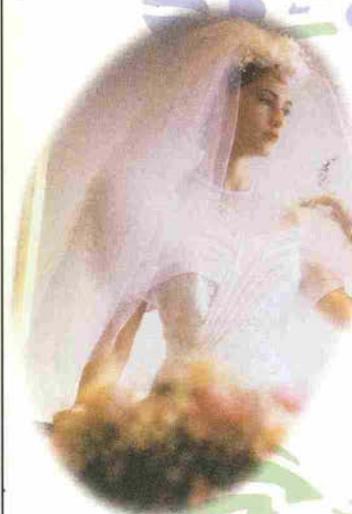
'94

Bridal Fair

8/7 Sunday

10:00 ~ 17:00

入場無料



様々な伝説を持つバラ

それはその美しさで世紀を超えて
語りつかれてきた花ゆえに許されます。

花言葉は——愛

そしてホテルゴーフルリツでは

結婚式である為の気品と風格を見つめなおし

一つの伝説を築きあげるように

セレモニーを演出いたします。

テーマは——愛

「ウェディング・ルネッサンス」

秋のブライダルフェア

ご案内

●ブライダル予約コーナー

お申込みから挙式までの打ち合わせ、ご婚礼に関する
あらゆるご相談を承ります。

●展示、相談コーナー

結納品、衣裳、美容着付、引出物、引菓子、写真、ブーケ、
花束、ビデオ、印刷、ハムーン、披露宴料理などを展示、
ご案内ご説明させていただきます。

10:00 ~ 17:00

●試食会(予約制)

ご披露宴各コースの料理をご用意し、特別料金にて
お召し上がりいただけます。

昼の部 12:00 ~ 14:00

夜の部 17:00 ~ 19:00



HOTEL GAUFRES RITZ ホテルゴーフルリツ

ご予約 **(078)303-5555** 〒650 神戸市中央区港島中町6丁目1番
お問い合わせ ホテルゴーフルリツ ポートライナー市民広場駅下車北
ポートライナー市民広場駅下車北 神戸商工会議所とソインビル

ご来館のお願い

当日付近は、混雑が予想されますので
ご来館にごきまでは、ポートライナー
でお越し下さいますようお願い申し上
げます。

電車でお越しになる場合

- 三宮からポートライナーをご利用下さい。
- ホテルゴーフルリツは、「市民広場駅」
下車北へ徒歩5分。
三宮駅から約10分です。

ホテルゴーフルリツ ポートライナー市民広場駅下車

